

2018 年度関西学連第 2 回総会 議事録

開催日時：2018 年(平成 30 年)7 月 1 日(日) 15:00~17:00

開催会場：グリム冒険の森内駐車場

議事録作成者：副幹事長 桃本一輝

出席者(敬称略)

幹事長	藤本 拓也
副幹事長	太田 知也,桃本 一輝
事務局長	塚越 真悠子
競技部長	沖中 陽幸
広報部長	菅野 紘基(途中参加)
渉外部長	藤澤 はる那
会計	小笠原 萌
阪大渉外	田中 駿行
京大渉外	木下 雄大
京女渉外	羽鳥 咲和
奈良女渉外	中川 真緒
神大渉外	石野 正晃

1. 昨年度決算報告と今年度予算案の承認

藤本	各校渉外を中心に確認してほしい。
各自確認	
桃本	去年度は黒字が大きかったが理由はあるか。 ウエスタンや(東大)OLK 合宿の収入が多そうに見えるが。
藤本	それらの収入に加え、ミドルセレが北信越と合同だったことが要因と考えられる。
中川	遠藤さんにも同じことを指摘された。
全校承認	

2. 規約改正について

(i)関西学連連盟規約	
田中	(連盟規約第 25 条において)1 名しかいないのに部長とつける意味はあるのか。
藤本	現状はそうだが、規約としては各部 2 名以上擁することが可能なので、そういう意味で部長とすることは妥当と思われる。

全校承認	
藤本	関西学連規約は日本学連の承認を得て、はじめて改正される。

(ii)セレクション推薦基準	
田中	去年度のスプリントセレのように不成立になった場合はどうするのか。
藤本	前回総会でも少し触れたが、方針としてはセレ前に不成立時の措置を決めておく。
	想定される案としては、全卒推薦または(都合が合えば)他大会を利用する、といったものがある。
田中	先の質問は、不成立になったセレクションの結果を推薦で提出してもよいか、という意味合いだった。
藤本	それはその都度、諮問委員の裁量に任せる。
(田中)	規約の文面が曖昧な印象を受けるので、もっと日程感？を出してほしい。という意見があったが、自分もこの意見の意図を理解できていないので考慮してもらわなくて構わない。
全校承認	

(iii)セレ実施基準と事業申し合わせ	
田中	(各実施基準、第8条において)「交通機関の麻痺」とあるが、表現が曖昧であると思われる。ある程度の基準を注釈として付け加える、といったことはできないか。
藤本	次回総会に間に合うよう文言を考えておく。
田中	規約改正案は幹事長が一人で考えているのか。
藤本	諮問委員の確認を取るときもあるが、少なくともこの規約に関しては一人で考えている。
田中	複数人で考えた方が良いのではないか。
藤本	考えておく。
	先に述べたが、セレクション実施基準の内、「交通機関の麻痺」については文言を修正して次回総会で承認を取る。
	とりあえず(セレ実施基準)第6条と事業申し合わせの改正について承認を取りたい。
全校承認	

以下、規約改正案についての資料へのリンクを載せておく。

i. 関西学連連盟規約

<https://drive.google.com/file/d/1DX9xTxFUNIbiiUhU2zVdmXNQ1wZ8fmTu/view>

ii. セレクション推薦基準

https://drive.google.com/file/d/1vbwSzVoBz7xJk-FRddLN-toaQZJsUt_1/view

iii. セレクション実施基準・事業申し合わせ

<https://drive.google.com/file/d/1li5t4Fk9K1IJu0tM65r0JFhI7ucXw3Ar/view>

3. ミドルセレトレインの選定について

藤本	<p>メーリスに流れた諮問委員の選んだトレインとその議事録を元に、話し合っ てもらったと思う。まずは各校の意見を聞いていきたい。承認であってもその理 由を述べてもらいたい。</p> <p>それぞれ意見が割れていることは承知しているが、出来れば今日中にトレインを 決定したい。各校渉外は自分に全権委任されているとしてほしい。渉外以外でも 積極的に発言してもらえると助かる。</p>
阪大	<p>・議論および議事録が不適當であるように感じられる。 理由としては</p> <ul style="list-style-type: none">— 候補トレインとして伊勢治田が挙げられているが名楯大会の存在を知ってい るのか不明— 地図精度の話があまり挙がっていない— 議事録に日付が無く、そのため何を前提として議論されているのか不明— 「関ヶ原は遠い」とあるが車だと四季の里も同じぐらいの所要時間がかかる— (四季の里について)「コースの回しが予想しやすいため公平」とあるが納得 できる意見ではない <p>などが挙げられた。</p> <p>・ゆえに、自分たちでもう一度議論し直すことにした。 その結果、まず(他大会に乗っかる形ではなく)独自開催すべきとなった。</p> <p>・ただし関ヶ原ミドルについて</p> <ul style="list-style-type: none">— 公認大会のため競技の質は担保されている— 距離は遠くない <p>という前向きな点もある。同時に</p>

—今回の全日本併設の際、プログラムは発行が遅れたことなどから運営面での不安が残る

—ミドル向きのテレインかどうかは意見が分かれる

—参加費が高くなる

—公認大会に出たい人、特に 20E 権を取りたい人にとって好ましくない。

などの意見も挙がっている

- ・次に、独自開催する場合、諮問委員の案とは異なり

1.黒添池 2.四季の里 3.伊勢治田

とすべきという結論に至った。

理由としては

—四季の里はこれまでに多く利用されている上に、去年度に名楯技術科レースが開かれているため直近で入っている

—黒添池もこれまで散々利用されているが、直近で入る機会がなかったため四季の里よりは良い

—(伊勢治田を選んだ理由として)二定で使われるガリバーの代わりになるような、他の適当なミドルテレインが関西に無い

といったことが挙げられた

- ・この制度を維持するためには、テレイン選定の論点を示すべき。

神大 ・おおむね承認ではある。

- ・ただし、一意見として、黒添池を第一希望にすべきというのもあった。

奈良女 ・全面的に承認。

- ・公認大会と併設するという案もあったが、先日の全日本大会(ロングセレ)で参加費の高さを理由に参加を断念した人が何人かいたため、独自開催する案が良いと考えた。

京女 ・承認する。

- ・たしかに四季の里や黒添池は多く利用されているが、現役生でテレインに入ったことのある人は少なくなっており、また京女生では誰も入ったことがないため、原案通りで問題ないと思われる。

京大 ・諮問委員の伊勢治田を棄却した根拠が誤りである、と思われるため、伊勢治田を評価し直すべきである。

<ul style="list-style-type: none"> ・主な根拠として2つ挙げられているが 地図精度→名楯大会で修正が入る 距離の遠さ→四季の里と比べてそう変わらない、むしろ大学によっては伊勢治田の方が近いところもある となり、間違った根拠に基づいて伊勢治田が棄却されるのは問題である。 ・また関西学連規約では、セレクションの3ヶ月前まではトレインに入っても良いことになっているため、現在の第一・二希望の日程が通れば、直近に大会があることも問題にはならないと考えた。 ・さらに、今までに多く利用されている四季の里、黒添池と比べ上回生と新人との間などで差が出にくいことや、本質的にトレインの質が高いことも伊勢治田を選ぶ理由となるだろう。 ・これらを踏まえて、京大としては伊勢治田を第一希望に据えたい。 ・学連も、これらの正しい情報を知った上で判断してもらいたい。 	
藤本	大学によってトレインの良し悪しがあり、そもそも諮問委員の議論が適正だったのか、というもあると思うが、まずはトレインを決定しなければいけない状況のため、それを第一に話し合っていきたい。
	一般的な話をすれば、セレクションはインカレに相応しい選手を決めるためにあり、限度はあるが距離の遠さなどでトレインを決めてしまうのは不適當である。
	公平性の点では、四季の里・黒添池は明らかに上回生が多く入っているトレインであり、一回生にとっては不利である。その点では、伊勢治田は名楯大会が開かれるため、一回生にも入るチャンスがある。
	とりあえず、四季の里・黒添池・伊勢治田の中で優先順位を決めたいと思うが、このことに関して何か意見はあるか。
特に意見無し	
藤本	まだ喋っていない人の中で意見はないか。
沖中	伴さんの受け売りにはなるが、四季の里に関して「予想コースが組みやすい」という意見があったが、JOAの規則によればミドル競技は技術難度が高いことをその特徴としているため、セレクションという大事な大会でその点を無視しているのは問題だと思われる。そのため、個人的には四季の里は薦められない。
木下 (石野)	大学によっては、伊勢治田をそもそも考慮に入れていないところもあるのではなか。
阪大…伊勢治田を第一・二希望に入れることは考慮していなかったと思われる。 神大・奈良女・京女…考慮していなかった。	
ここでそれぞれのトレインの良い点・悪い点をまとめようとした	

伊勢治田	<p>良い点・テレインとしての質が高い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図精度が高い ・1回生も入ることが出来る. <p>悪い点・名楯大会が直近なので、日程的に行けない人にとって不利</p>
黒添池	<p>良い点・四季の里に比べて利用されていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営しやすい ・近い(大学もある) <p>悪い点・阪大に多く入っている人がいる。→(大学間で公平でない)</p>
四季の里については、話題が飛んで話し合われず	
各大学、会場に残っている人も含めしばらく話し合う	
藤本	各大学、意見を聞いていきたい。
阪大	<p>・1.黒添池 2.伊勢治田 3.四季の里 とする。 ただし・二の順位は意見が分かれた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慣例ではセレテレインは一年ほど期間を開けていたと思うが、それを崩すという方針なら伊勢治田でも構わない。 ・普段からよく来ていたが今年の名楯大会には来られない、といった上回生が一番不利益を被るのではないか。 ・ただ、名楯大会の締め切りはまだ終わっていないのでミセレを通過する意欲がある人は申し込むことが出来るため公平である、といった意見もあった。 ・学連は名楯大会に来れる人を前提に議論を進めているのではないか。
神大	・大学間と個人間の公平性のどちらに重きを置くかという話になると思うが、大学間で公平である伊勢治田を推したい。
京大	・各大学の公平性と競技性の視点から伊勢治田。
京女	・伊勢治田で良いと思われる。
奈良女・3ヶ月前は直近すぎるとは思うが、伊勢治田でよいと思われる。	
藤本	阪大から指摘はあったが、これは学連の判断 というより、加盟員引いては各大学の判断ということになると考える。
今回3か月前の大会を許したということが前例になるという指摘は、そのとおり	

	である。今後の判断の際、踏まえてほしい。
石野	その慣例というのどこかに明文化されていないのか。
沖中	明文化されてはいないが、判断基準の一つにはなっている。
木下	今後ミドルトレインが増えていくことが予想されるので、このような状態は解消されていくと思われる。
田中	その名楯大会に出場できるかどうか、かなり重要になってしまうと思うが、それは如何なのか。
藤本	それに関しては、各人がどう判断するのか、としか言えない。
田中	同じ名楯大会に出た人の中でも、クラスによって不公平であるとも考えられる。
藤本	それは考慮していなかった。
沖中	公平性の面では伊勢治田と黒添池・四季の里の間に差は無いと思われるので、競技性で比較するべきでないか。
木下	名楯大会の申し込み締め切り(8/1)までに(伊勢治田の)渉外は完了するか。
藤本	自分からは確実なことは言えない。
	採決を取りたいと思う。
	・(上記の渉外完了の時期に関わらず)伊勢治田を第一希望とするべき。 賛成…阪大, 京大, 京女, 神大
	・黒添池を第一希望にすべき。 賛成…奈良女
	第一希望は伊勢治田に決定
次に	
	・第二希望は黒添池にすべき 賛成…阪大, 神大, 奈良女, 京女
	・第二希望は四季の里にすべき 賛成…京大
	第二希望は黒添池に決定

以上より、最終的に

1.伊勢治田 2.黒添池 3.四季の里 で決定した。

以下、議論に挙がっていた諮問委員の議事録へのリンクを載せておく

https://drive.google.com/file/d/1WXcIVOF2LuQvZXdSVjATJU4_C5Uv30p3/view?usp=sharing

5. その他

藤本	<p>第三回総会は関西学連第2回定例戦(10/14)の後に行う。</p> <p>議題としては、ロングセレの日程決め(何もなければ6月第3週)、セレ非常時の措置について、諮問委員のテレイン決定についての運用、などである。</p>
塚越	<p>近畿 OL 連絡会をよろしく願いするのと、学連加盟の追加登録に関して、できるだけ振り込みの後に連絡してもらえると助かる。</p>
藤本	<p>秋インカレ出る人は7/13までに追加登録してほしい。</p> <p>また推薦で通る人は決定が、秋インカレ申し込み締め切り(7/20)ギリギリになるので気を付けてほしい。</p>
中川	<p>去年の総会でも話が合ったが、今年も学連の黒字が大きくなるようであれば、加盟費を下げる、もしくは積み立てるなどを考えても良いと思われる。</p>
藤本	<p>普及部長からは「新歓アンケートを流すので、転送などお願いします。」とあった。</p>